

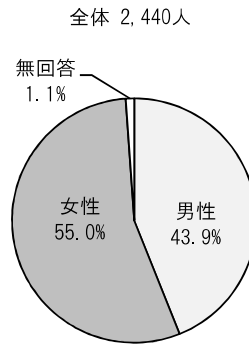
Ⅲ 調査結果

1 あなた自身のことについて

問1 あなたの性別を教えてください。(〇は1つだけ)

回答者の性別は、「男性」43.9%、「女性」55.0%となっています。

図1 性別〔全体〕



問2 あなたの年齢を教えてください。(数字を記入) (平成28年6月1日現在の満年齢)

回答者の年齢は、「60歳代」が18.5%で最も高く、次いで「50歳代」が14.3%、「40歳代」が14.1%となっています。

性別にみると、男女とも「60歳代」が最も高く、60歳以上の割合は、男性が40.7%、女性が34.2%と男性が高くなっています。

図2.1 年齢〔全体〕

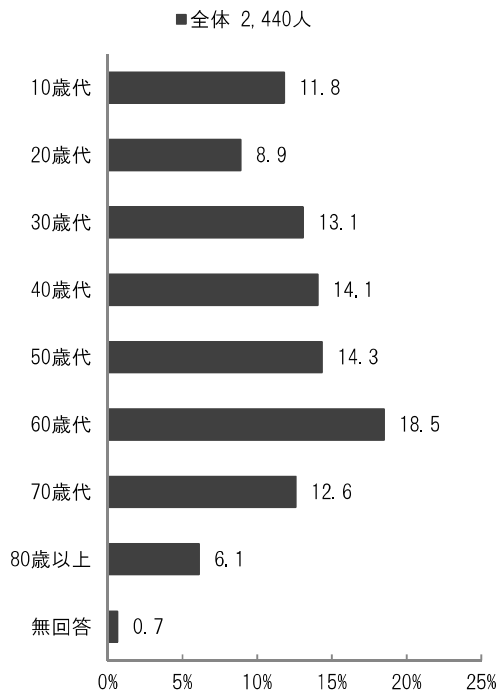
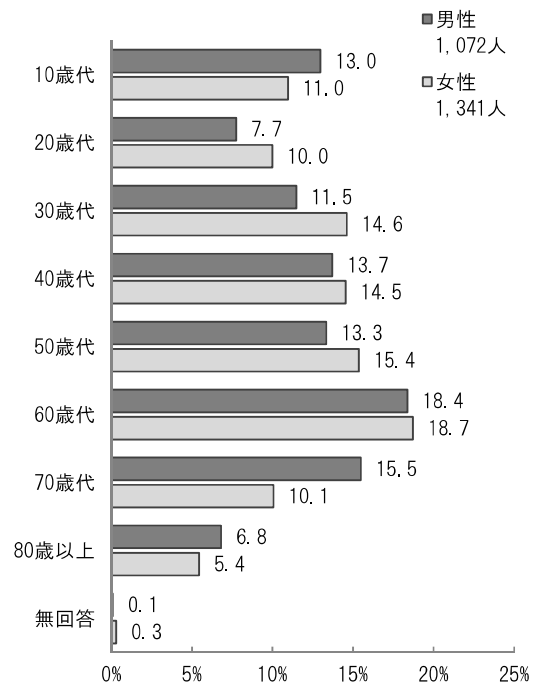


図2.2 年齢〔性別〕**



Ⅲ 調査結果

ライフステージ構成割合を性別にみると、男女とも「壮年期」が最も高く、男性が35.8%、女性が37.8%となっています。H23年調査と比較すると、男女とも壮年期の割合が高くなっています。

＜各ライフステージの年齢＞

青年期：16～24歳
 成人期：25～39歳
 壮年期：40～64歳
 高齢期：65歳以上

図 2.3 ライフステージ構成割合〔性別〕*

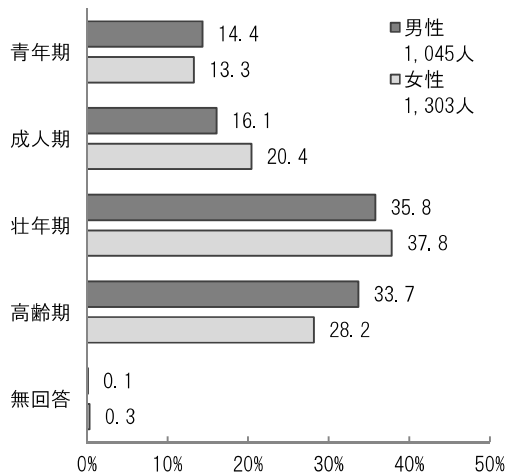


表 2.1 ライフステージ構成割合〔経年比較〕

単位：%、ポイント

項目	今回調査	H23年調査	今回調査－ H23年調査
全体（上段：人） （下段：%）	2,373 100.0	1,144 100.0	1,229 —
男性計	44.0	38.6	5.4
青年期	6.3	6.3	0.0
成人期	7.1	7.9	-0.8
壮年期	15.8	10.5	5.3
高齢期	14.8	13.9	0.9
女性計	54.8	61.5	-6.7
青年期	7.3	10.1	-2.8
成人期	11.2	16.2	-5.0
壮年期	20.8	18.3	2.5
高齢期	15.5	16.9	-1.4
無回答	1.2	—	1.2

年齢構成割合をH24年調査と比較すると、大きな差はありません。

表 2.2 年齢構成割合〔経年比較〕

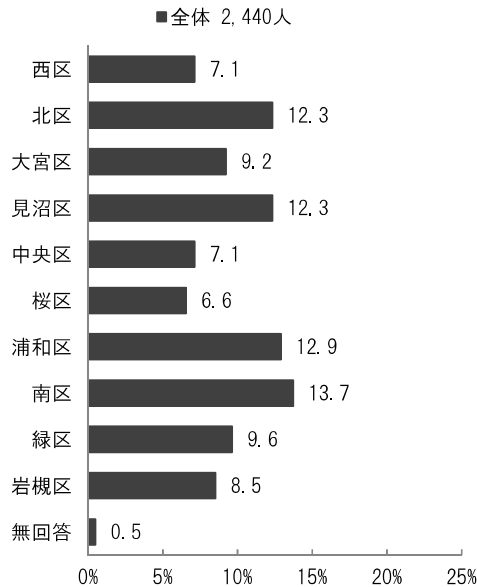
単位：%、ポイント

項目	今回調査	H24年調査	H17年調査	H14年調査	今回調査－ H24年調査	今回調査－ H17年調査	今回調査－ H14年調査
全体（上段：人） （下段：%）	2,440 100.0	2,407 100.0	4,740 100.0	4,232 100.0	33 —	-2,300 —	-1,792 —
男性計	43.9	45.0	42.2	44.6	-1.1	1.7	-0.7
10歳代	5.7	4.9	3.3	3.1	0.8	2.4	2.6
20歳代	3.4	4.5	4.5	4.3	-1.1	-1.1	-0.9
30歳代	5.0	4.4	3.9	4.4	0.6	1.1	0.6
40歳代	6.0	4.9	3.7	3.8	1.1	2.3	2.2
50歳代	5.9	6.6	5.9	5.8	-0.7	0.0	0.1
60歳代	8.1	8.5	9.7	11.0	-0.4	-1.6	-2.9
70歳以上	9.8	11.0	11.2	12.1	-1.2	-1.4	-2.3
女性計	55.0	54.5	54.3	54.1	0.5	0.7	0.9
10歳代	6.0	5.9	4.4	4.0	0.1	1.6	2.0
20歳代	5.5	5.8	7.4	7.1	-0.3	-1.9	-1.6
30歳代	8.0	8.0	6.5	6.4	0.0	1.5	1.6
40歳代	8.0	7.4	5.0	6.6	0.6	3.0	1.4
50歳代	8.4	8.3	8.0	7.7	0.1	0.4	0.7
60歳代	10.3	9.8	10.5	10.6	0.5	-0.2	-0.3
70歳以上	8.5	9.1	12.5	11.5	-0.6	-4.0	-3.0
無回答	1.1	0.5	3.4	1.3	0.6	-2.3	-0.2

問3 あなたは何区に住んでいますか。(〇は1つだけ)

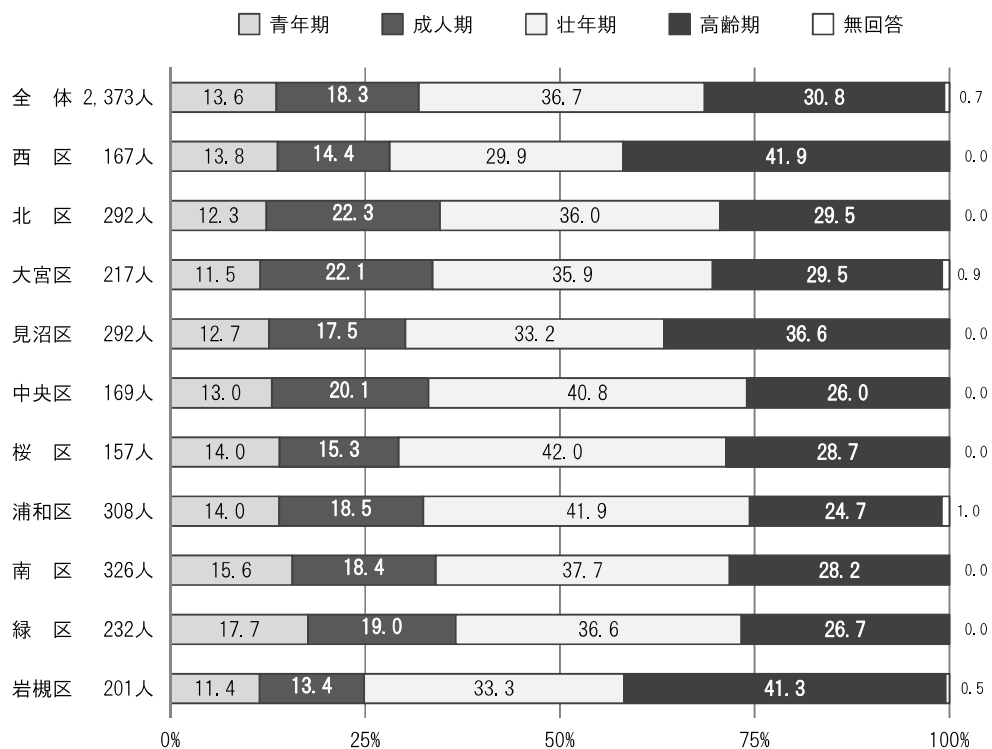
居住区は、「南区」が13.7%で最も高く、次いで「浦和区」が12.9%、「北区」「見沼区」がともに12.3%となっています。

図3.1 居住区〔全体〕



ライフステージ構成割合を居住区別にみると、高齢期の割合は「西区」が41.9%で最も高く、次いで「岩槻区」が41.3%、「見沼区」が36.6%となっており、他の区より有意に高くなっています。一方、「浦和区」が24.7%で最も低く、他の区より有意に低くなっています。

図3.2 ライフステージ構成割合〔居住区別〕*



Ⅲ 調査結果

問4 現在、あなたは次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

現在の状況は、「常勤就労」が30.3%で最も高く、次いで「無職」が17.2%、「非常勤就労」が16.1%となっています。

性別にみると、男性は「常勤就労」(43.2%)、「無職」(24.6%)、「自営業」(6.6%)が女性より有意に高く、女性は「家事専従」(28.2%)、「非常勤就労」(22.7%)が男性より有意に高くなっています。

図4.1 就労状況〔全体〕

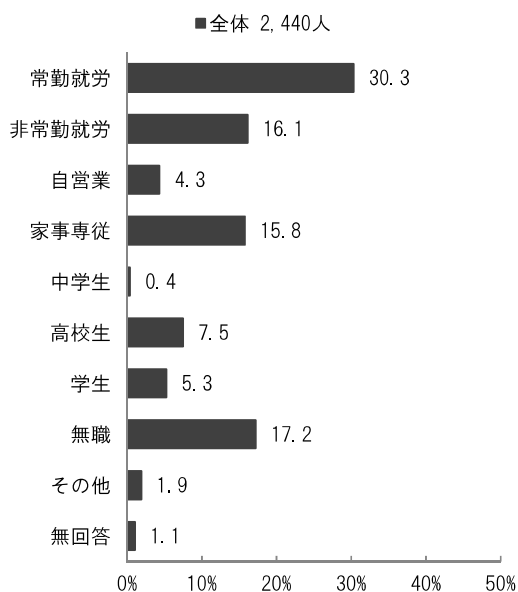
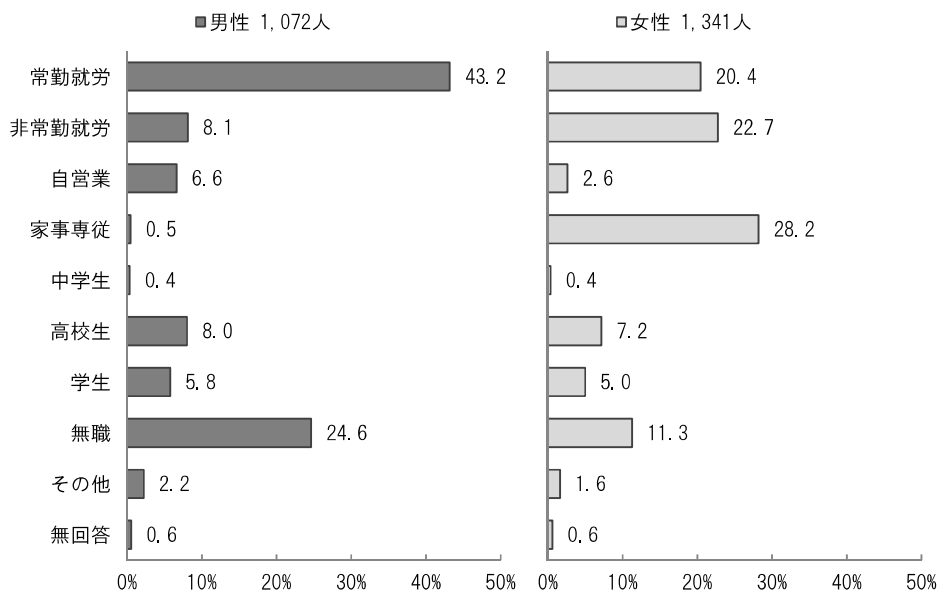


図4.2 就労状況〔性別〕**



現在の状況を性・年代別にみると、男女とも10歳代は「高校生」、20～30歳代は「常勤就労」、80歳以上は「無職」が最も高くなっています。また、男性40～50歳代は「常勤就労」、女性40～50歳代は「非常勤就労」、男性60～70歳代は「無職」、女性60～70歳代は「家事専従」が最も高くなっています。

表 4.1 就労状況〔性・年代別〕**

単位：％

項目	回答者数 (人)	常勤就労	非常勤就労	自営業	家事専従	中学生	高校生	学生	無職	その他	無回答
全体	2,440	30.3	16.1	4.3	15.8	0.4	7.5	5.3	17.2	1.9	1.1
男性計	1,072	43.2	8.1	6.6	0.5	0.4	8.0	5.8	24.6	2.2	0.6
10歳代	139	2.9	1.4	0.0	0.0	2.9	61.9	29.5	0.0	1.4	0.0
20歳代	83	61.4	8.4	0.0	0.0	0.0	0.0	24.1	2.4	3.6	0.0
30歳代	123	87.8	0.8	4.1	0.0	0.0	0.0	0.8	3.3	3.3	0.0
40歳代	147	87.8	2.7	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.7	0.0
50歳代	143	77.6	3.5	11.9	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	1.4	0.7
60歳代	197	25.4	21.8	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	35.5	3.0	1.5
70歳代	166	5.4	12.0	7.8	1.2	0.0	0.0	0.0	69.9	2.4	1.2
80歳以上	73	0.0	6.8	4.1	4.1	0.0	0.0	0.0	82.2	2.7	0.0
女性計	1,341	20.4	22.7	2.6	28.2	0.4	7.2	5.0	11.3	1.6	0.6
10歳代	147	1.4	0.7	0.0	0.0	3.4	65.3	27.9	0.7	0.0	0.7
20歳代	134	56.0	14.9	0.0	3.7	0.0	0.0	17.9	6.0	1.5	0.0
30歳代	196	36.2	28.6	0.5	30.6	0.0	0.0	0.5	2.0	1.5	0.0
40歳代	195	30.3	36.4	3.6	23.6	0.0	0.0	0.5	2.6	2.6	0.5
50歳代	206	26.2	35.4	6.3	25.2	0.0	0.0	0.0	3.4	2.4	1.0
60歳代	251	4.0	27.5	3.6	49.8	0.0	0.0	0.0	13.9	0.8	0.4
70歳代	135	1.5	9.6	3.0	49.6	0.0	0.0	0.0	33.3	2.2	0.7
80歳以上	73	1.4	1.4	1.4	28.8	0.0	0.0	0.0	61.6	2.7	2.7

現在の状況をH24年調査と比較すると、「常勤就労」が2.9ポイント、「非常勤就労」が2.3ポイント増加し、「家事専従/専業主婦」が3.1ポイント、「無職」が2.0ポイント減少しています。

表 4.2 就労状況〔経年比較〕

単位：％、ポイント

項目	今回調査	H24年調査	H17年調査	H14年調査	今回調査－ H24年調査	今回調査－ H17年調査	今回調査－ H14年調査
常勤就労	30.3	27.4	24.2	24.3	2.9	6.1	6.0
非常勤就労	16.1	13.8	12.5	12.4	2.3	3.6	3.7
自営業	4.3	5.9	7.0	7.7	-1.6	-2.7	-3.4
家事専従/専業主婦	15.8	18.9	17.0	19.8	-3.1	-1.2	-4.0
中学生・高校生・ 学生/生徒・学生	13.2	12.3	10.9	8.7	0.9	2.3	4.5
無職	17.2	19.2	22.8	23.4	-2.0	-5.6	-6.2
その他	1.9	1.6	1.9	1.7	0.3	0.0	0.2
無回答	1.1	1.0	3.6	2.1	0.1	-2.5	-1.0

注)「/」以降はH24年調査の選択肢

Ⅲ 調査結果

問5 現在、あなたの家族構成（世帯）は次のどれにあてはまりますか。（〇は1つだけ）

家族構成は、「親と子ども（二世帯同居）」が48.8%で最も高く、次いで「夫婦のみ」が22.4%、「一人暮らし」が9.2%となっています。

性別にみると、男女とも「親と子ども（二世帯同居）」が最も高くなっており、女性（51.7%）が男性（46.1%）より有意に高くなっています。

図5.1 家族構成〔全体〕

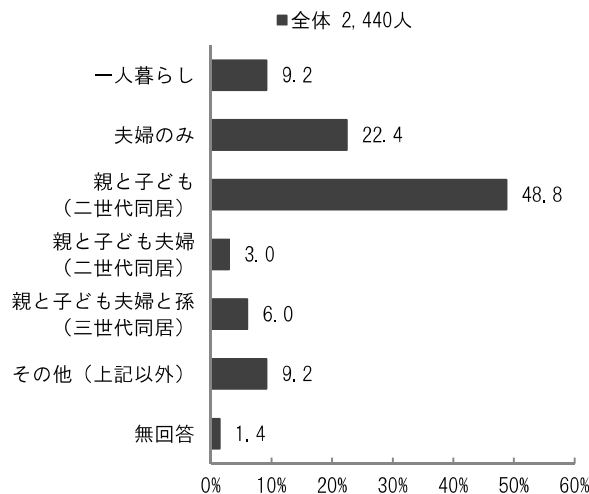
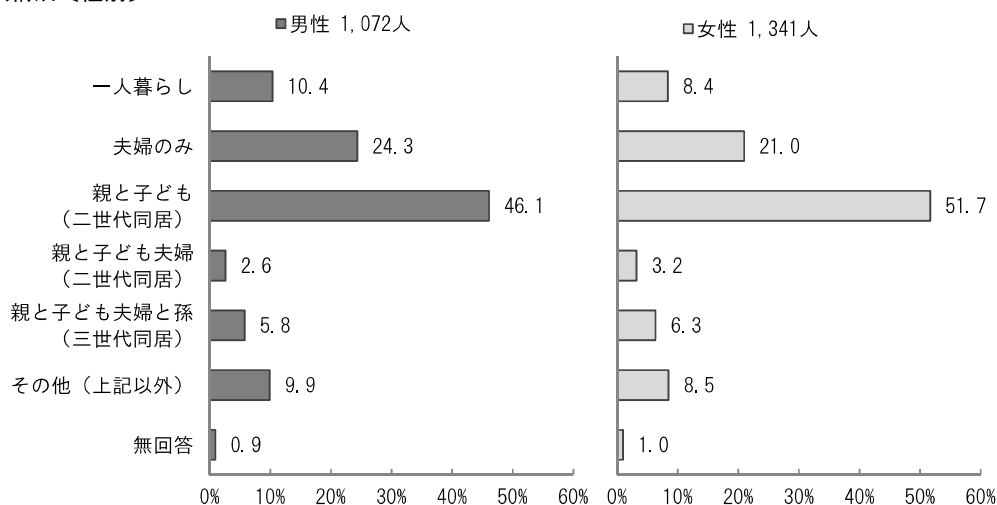


図5.2 家族構成〔性別〕*



家族構成をH24年調査と比較すると、「親と子ども夫婦（二世世代同居/二世世代家族）」が4.0ポイント減少しています。

表5 家族構成〔経年比較〕

単位：％、ポイント

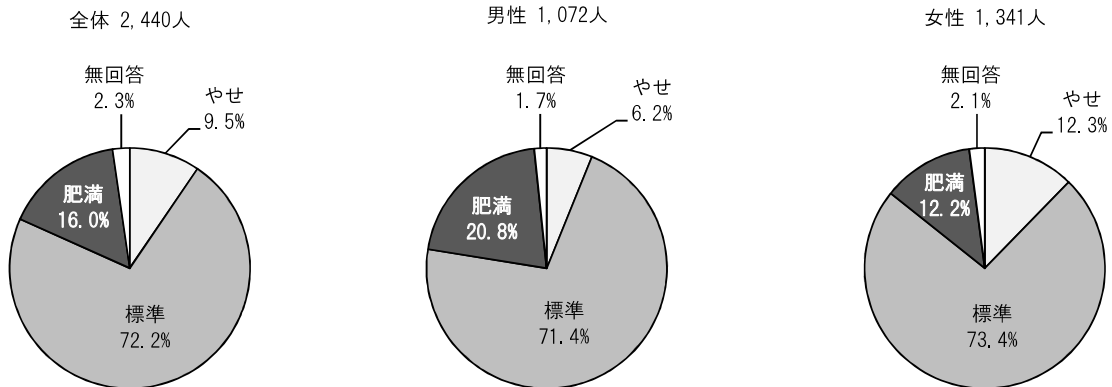
項目	今回調査	H24年調査	H17年調査	H14年調査	今回調査－ H24年調査	今回調査－ H17年調査	今回調査－ H14年調査
一人暮らし	9.2	9.3	9.1	7.8	-0.1	0.1	1.4
夫婦のみ	22.4	22.9	23.0	24.1	-0.5	-0.6	-1.7
親と子ども（二世世代同居/核家族）	48.8	50.0	44.9	44.1	-1.2	3.9	4.7
親と子ども夫婦（二世世代同居/二世世代家族）	3.0	7.0	6.9	8.0	-4.0	-3.9	-5.0
親と子ども夫婦と孫（三世世代同居/三世世代家族）	6.0	7.1	11.2	10.8	-1.1	-5.2	-4.8
その他（上記以外）	9.2	2.3	1.8	2.9	6.9	7.4	6.3
無回答	1.4	1.3	3.1	2.3	0.1	-1.7	-0.9

注）「/」以降はH24年調査の選択肢

問6 あなたの身長と体重を教えてください。（数字を記入→BMI※による肥満度判定）

BMIによる肥満度は、「標準」が72.2%、「肥満」が16.0%となっています。
性別にみると、男性は「肥満」（20.8%）が女性より有意に高く、女性は「やせ」（12.3%）が男性より有意に高くなっています。

図6.1 BMIによる肥満度判定〔全体・性別〕**



ビーエムアイ

※BMI（Body Mass Index/ボディ・マス・インデックス）

「体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)」で算出される指数で、1997年に世界保健機関（WHO）が発表した肥満度判定基準。

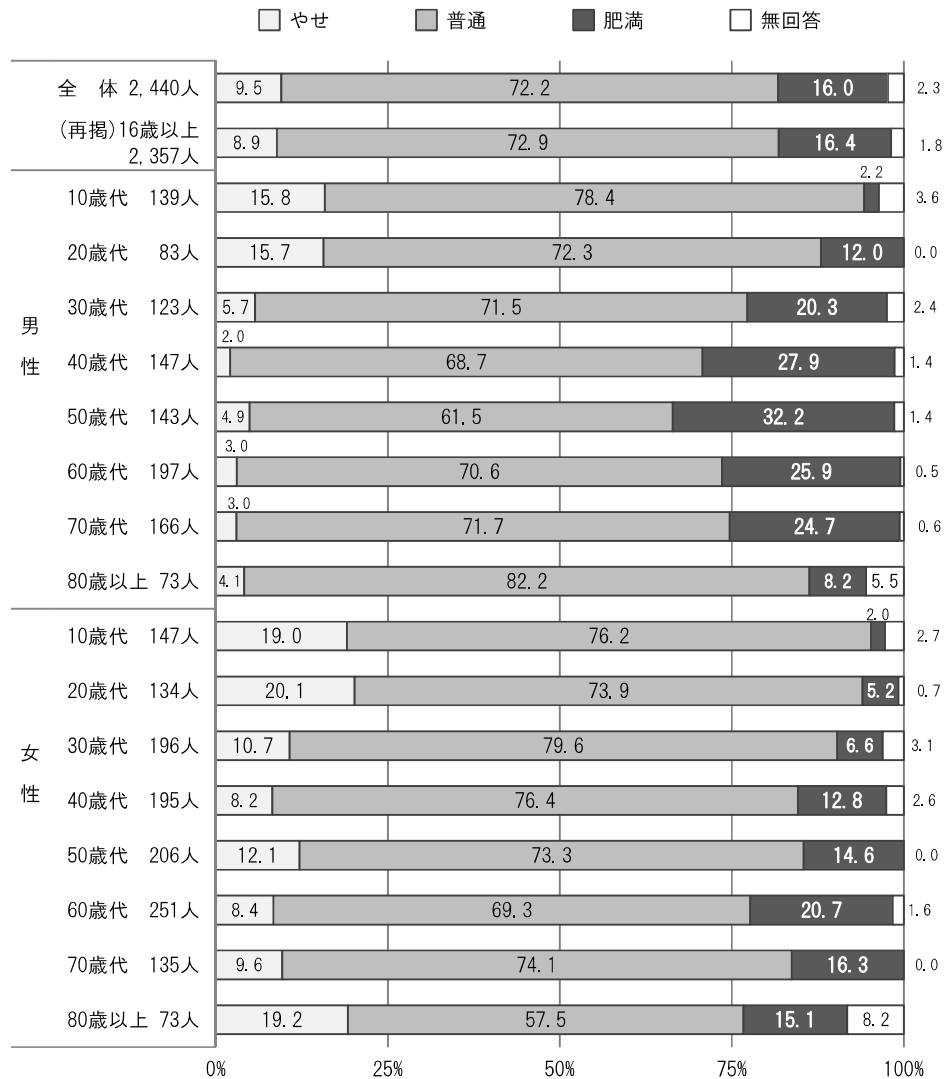
18.5未満 : やせ
18.5以上 25.0未満 : 標準
25.0以上 : 肥満

Ⅲ 調査結果

肥満度を性・年代別にみると、男性 10 歳代は「やせ」、男性 40～70 歳代は「肥満」が他の年代より有意に高くなっています。指標となっている肥満者の割合は、40 歳代が 27.9%、50 歳代が 32.2%、60 歳代が 25.9%といずれも 25%を超えています。

女性の 10～20 歳代と 80 歳以上は「やせ」、30 歳代は「標準」が他の年代より有意に高くなっています。指標となっている肥満者の割合は、40 歳代が 12.8%、50 歳代が 14.6%、60 歳代が 20.7%となっており、「やせ」の割合は、20 歳代が 20.1%となっています。

図 6.2 BMIによる肥満度判定〔性・年代別〕**



肥満度をH24年調査と比較すると、男性の「やせ」の割合は20歳代が8.3ポイント増加しています。「肥満」の割合は40歳代が5.2ポイント増加し、80歳以上が11.0ポイント、30歳代が8.7ポイント減少しています。

また、女性の「やせ」の割合は40歳代が7.0ポイント、20歳代が5.1ポイント減少し、80歳以上が6.5ポイント増加しています。「肥満」の割合は60歳代が5.9ポイント増加しています。

表 6.1 BMIによる肥満度判定〔経年比較〕

単位：％

項目	今回調査			H24年調査			H17年調査			H14年調査		
	やせ	標準	肥満	やせ	標準	肥満	やせ	標準	肥満	やせ	標準	肥満
全体	9.5	72.2	16.0	10.2	71.8	16.1	9.5	70.0	16.0	9.4	71.5	15.7
男性計	6.2	71.4	20.8	6.0	71.4	21.3	5.3	72.3	20.8	6.3	72.9	19.5
10歳代	15.8	78.4	2.2	18.5	74.8	5.0	15.3	77.1	7.0	14.6	74.6	10.8
20歳代	15.7	72.3	12.0	7.4	74.1	16.7	8.0	80.7	10.4	6.6	80.8	12.6
30歳代	5.7	71.5	20.3	3.7	64.5	29.0	4.8	71.5	23.7	3.2	73.4	22.9
40歳代	2.0	68.7	27.9	1.7	75.6	22.7	1.7	61.7	36.0	2.5	66.5	29.8
50歳代	4.9	61.5	32.2	3.1	67.9	28.9	1.8	71.8	25.4	2.5	77.0	19.7
60歳代	3.0	70.6	25.9	3.4	72.5	22.5	2.2	72.9	23.6	3.4	70.8	24.5
70歳代	3.0	71.7	24.7	6.6	70.3	22.4	7.3	71.0	18.3	8.4	73.8	16.5
80歳以上	4.1	82.2	8.2	5.5	74.0	19.2	—	—	—	18.2	65.9	9.8
女性計	12.3	73.4	12.2	13.7	72.7	11.8	13.1	71.3	12.7	12.1	72.0	13.0
10歳代	19.0	76.2	2.0	19.7	73.9	3.5	20.5	70.0	5.2	22.5	68.6	2.4
20歳代	20.1	73.9	5.2	25.2	70.5	3.6	23.3	67.6	4.8	23.6	70.1	3.7
30歳代	10.7	79.6	6.6	12.0	77.6	7.8	15.6	74.6	6.5	16.2	76.4	5.2
40歳代	8.2	76.4	12.8	15.2	65.7	16.9	11.5	75.3	12.3	8.9	78.3	10.7
50歳代	12.1	73.3	14.6	8.0	76.9	14.1	6.9	80.5	12.1	7.1	76.6	14.8
60歳代	8.4	69.3	20.7	10.2	74.6	14.8	7.0	70.9	21.0	6.3	70.8	21.7
70歳代	9.6	74.1	16.3	11.5	67.9	17.3	12.8	64.9	16.9	7.4	69.7	18.6
80歳以上	19.2	57.5	15.1	12.7	69.8	14.3	—	—	—	16.1	59.1	19.0

注) 身長・体重の無回答は省略しているため、合計は100%にならない。

表 6.2 BMIによる肥満度判定〔経年比較〕

単位：ポイント

項目	今回調査－H24年調査			今回調査－H17年調査			今回調査－H14年調査		
	やせ	標準	肥満	やせ	標準	肥満	やせ	標準	肥満
全体	-0.7	0.4	-0.1	0.0	2.2	0.0	0.1	0.7	0.3
男性計	0.2	0.0	-0.5	0.9	-0.9	0.0	-0.1	-1.5	1.3
10歳代	-2.7	3.6	-2.8	0.5	1.3	-4.8	1.2	3.8	-8.6
20歳代	8.3	-1.8	-4.7	7.7	-8.4	1.6	9.1	-8.5	-0.6
30歳代	2.0	7.0	-8.7	0.9	0.0	-3.4	2.5	-1.9	-2.6
40歳代	0.3	-6.9	5.2	0.3	7.0	-8.1	-0.5	2.2	-1.9
50歳代	1.8	-6.4	3.3	3.1	-10.3	6.8	2.4	-15.5	12.5
60歳代	-0.4	-1.9	3.4	0.8	-2.3	2.3	-0.4	-0.2	1.4
70歳代	-3.6	1.4	2.3	-4.3	0.7	6.4	-5.4	-2.1	8.2
80歳以上	-1.4	8.2	-11.0	—	—	—	-14.1	16.3	-1.6
女性計	-1.4	0.7	0.4	-0.8	2.1	-0.5	0.2	1.4	-0.8
10歳代	-0.7	2.3	-1.5	-1.5	6.2	-3.2	-3.5	7.6	-0.4
20歳代	-5.1	3.4	1.6	-3.2	6.3	0.4	-3.5	3.8	1.5
30歳代	-1.3	2.0	-1.2	-4.9	5.0	0.1	-5.5	3.2	1.4
40歳代	-7.0	10.7	-4.1	-3.3	1.1	0.5	-0.7	-1.9	2.1
50歳代	4.1	-3.6	0.5	5.2	-7.2	2.5	5.0	-3.3	-0.2
60歳代	-1.8	-5.3	5.9	1.4	-1.6	-0.3	2.1	-1.5	-1.0
70歳代	-1.9	6.2	-1.0	-3.2	9.2	-0.6	2.2	4.4	-2.3
80歳以上	6.5	-12.3	0.8	—	—	—	3.1	-1.6	-3.9

Ⅲ 調査結果

表 6.3 BMIによる肥満度判定〔食育に関する調査結果（H23年）との比較〕

※（ ）は無回答を除いた割合、第2次さいたま市食育推進計画の数値目標に対応。 単位：％、ポイント

項目	今回調査			H23年調査			今回調査－H23年調査			
	やせ	標準	肥満	やせ	標準	肥満	やせ	標準	肥満	
16歳以上	8.9(9.0)	72.9(74.3)	16.4(16.7)	11.1(11.4)	72.4(74.1)	14.2(14.6)	-2.2(-2.4)	0.5(0.2)	2.2(2.1)	
男性	青年期	15.3(15.9)	78.0(80.7)	3.3(3.4)	12.5(12.7)	79.2(80.3)	6.9(7.0)	2.8(3.2)	-1.2(0.4)	-3.6(-3.6)
	成人期	6.5(6.7)	72.6(73.9)	19.0(19.4)	4.4(4.5)	74.4(75.3)	20.0(20.2)	2.1(2.2)	-1.8(-1.4)	-1.0(-0.8)
	壮年期	3.5(3.5)	65.2(65.9)	30.2(30.5)	2.5(2.6)	65.0(67.2)	29.2(30.2)	1.0(0.9)	0.2(-1.3)	1.0(0.3)
	高齢期	3.1(3.2)	74.7(76.0)	20.5(20.8)	4.4(4.5)	75.5(76.4)	18.9(19.1)	-1.3(-1.3)	-0.8(-0.4)	1.6(1.7)
女性	青年期	13.9(14.1)	81.5(82.9)	2.9(2.9)	18.1(19.3)	70.7(75.2)	5.2(5.5)	-4.2(-5.2)	10.8(7.7)	-2.3(-2.6)
	成人期	14.3(14.7)	77.1(79.2)	6.0(6.2)	20.5(20.8)	72.4(73.2)	5.9(6.0)	-6.2(-6.1)	4.7(6.0)	0.1(0.2)
	壮年期	9.9(10.1)	74.4(75.4)	14.4(14.6)	11.0(11.2)	73.7(74.8)	13.9(14.1)	-1.1(-1.1)	0.7(0.6)	0.5(0.5)
	高齢期	10.9(11.2)	67.8(69.6)	18.8(19.3)	11.4(11.8)	70.5(72.7)	15.0(15.5)	-0.5(-0.6)	-2.7(-3.1)	3.8(3.8)

計画における数値目標のデータ



やせの割合

- ・20歳代女性 20.1%
 <問6の身長と体重によるBMIが18.5未満の割合>



肥満者の割合

- ・20～60歳代 男性 25.0%
- ・40～60歳代 女性 16.4%
- ・40歳代 男性 27.9% 女性 12.8%
- ・50歳代 男性 32.2% 女性 14.6%
- ・60歳代 男性 25.9% 女性 20.7%
- <問6の身長と体重によるBMIが25.0以上の割合>

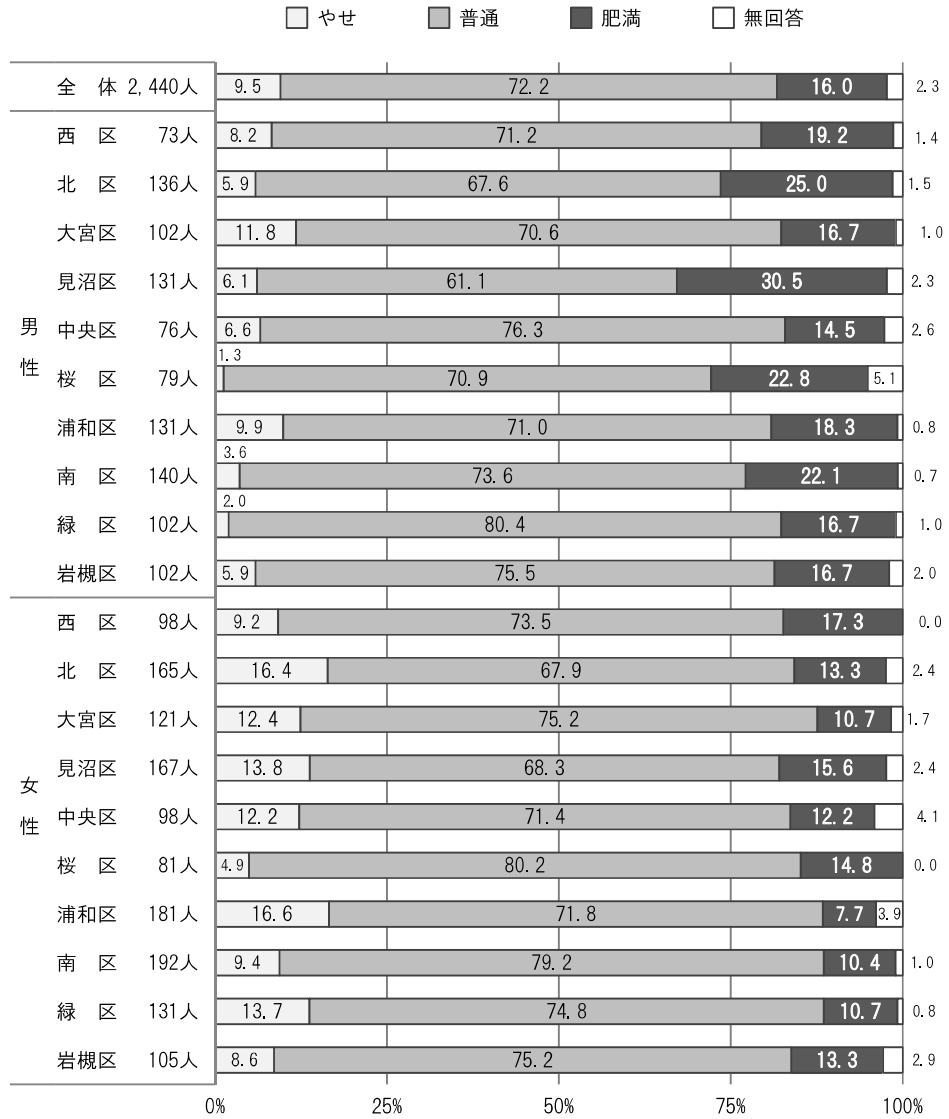


適正体重の人の割合

- ・16歳以上 74.3%
 <問6の身長と体重によるBMIが18.5以上25.0未満の割合（無回答を除く）>

肥満度を性・居住区別にみると、男性の「肥満」の割合は高い順に、「見沼区」が 30.5%、「北区」が 25.0%、「桜区」が 22.8%となっています。女性の「やせ」の割合は高い順に、「浦和区」が 16.6%、「北区」が 16.4%、「見沼区」が 13.8%となっています。

図 6.3 BMIによる肥満度判定〔性・居住区別〕 男性*



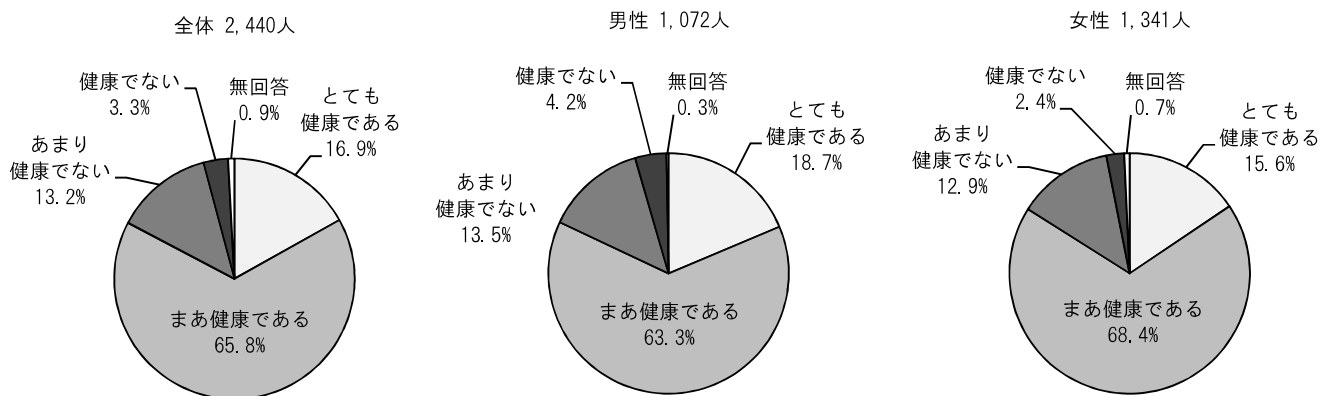
2 健康観、現在の健康状況について

問7 現在、あなたは自分の健康状態をどのように感じていますか。(〇は1つだけ)

健康状態は、「まあ健康である」が65.8%で最も高く、次いで「とても健康である」が16.9%、合わせると82.7%となっています。

性別にみると、男女とも「まあ健康である」が最も高くなっており、女性(68.4%)が男性(63.3%)より有意に高くなっています。

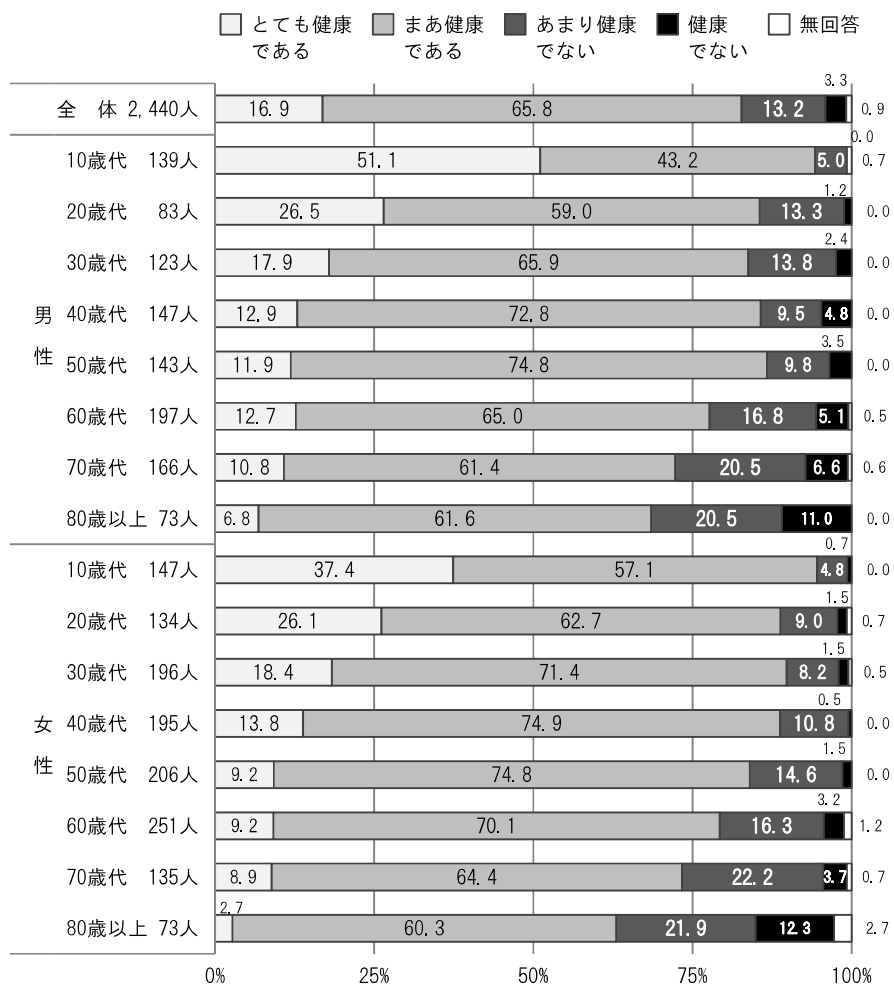
図7.1 健康状態〔全体・性別〕**



健康状態を性・年代別にみると、男性の「とても健康である」割合は10歳代（51.1%）が他の年代より有意に高くなっています。一方、「あまり健康でない」割合は70歳代、80歳以上（20.5%）、「健康でない」割合は80歳以上（11.0%）が他の年代より有意に高くなっています。

また、女性の「とても健康である」割合は、10歳代（37.4%）が最も高く、10～20歳代が他の年代より有意に高くなっています。「まあ健康である」割合は40～50歳代が約75%、「あまり健康でない」割合は70歳代（22.2%）が最も高く、「健康でない」割合は80歳以上（12.3%）が最も高く、それぞれ他の年代より有意に高くなっています。

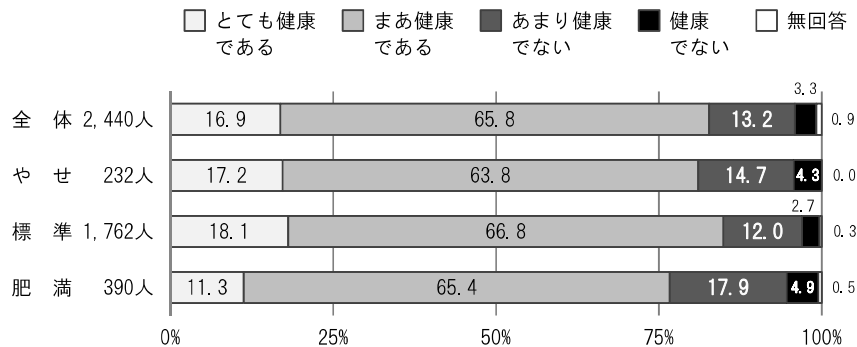
図 7.2 健康状態〔性・年代別〕**



Ⅲ 調査結果

健康状態を肥満度別にみると、「とても健康である」割合は、「標準」(18.1%)が有意に高く、「あまり健康でない」割合は「肥満」(17.9%)が有意に高くなっています。

図 7.3 健康状態〔肥満度別〕**



健康状態をH24年調査と比較すると、「まあ健康である」割合が1.1ポイント増加し、「健康でない」割合が1.3ポイント減少しています。

表 7 健康状態〔経年比較〕

単位：%、ポイント

項目	今回調査	H24年調査	H17年調査	H14年調査	今回調査－ H24年調査	今回調査－ H17年調査	今回調査－ H14年調査
健康である	82.7	82.5	64.7	65.2	0.2	18.0	17.5
とても健康である/ とても健康	16.9	17.8	12.0	9.8	-0.9	4.9	7.1
まあ健康である/ まあ健康	65.8	64.7	52.7	55.4	1.1	13.1	10.4
あまり健康でない /疲労気味	13.2	12.3	17.5	16.7	0.9	-4.3	-3.5
健康でない /病気がち	3.3	4.6	2.4	2.3	-1.3	0.9	1.0
無回答 /療養中	0.9	0.6	13.6	15.0	0.3	-12.7	-14.1

注)「/」以降はH17年調査の選択肢

計画における数値目標のデータ



健康であると意識している人の割合

・全体 82.7%

<問7で「とても健康である」「まあ健康である」と答えた人の割合>

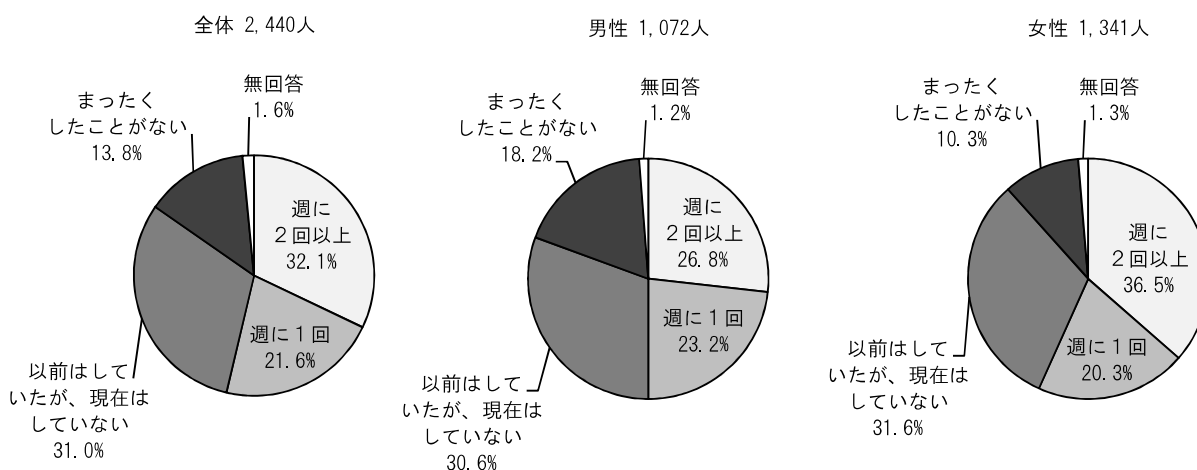
問8 あなたは、週にどれくらい体重計測をしていますか。(〇は1つだけ)

体重計測の頻度は、「週に2回以上」が32.1%で最も高く、次いで「以前はしていたが、現在はしていない」が31.0%となっています。

性別にみると、男性は「以前はしていたが、現在はしていない」が30.6%で最も高く、「まったくしたことがない」(18.2%)が女性より有意に高くなっています。

また、女性は「週に2回以上」が36.5%で最も高く、男性より有意に高くなっています。

図8.1 体重計測の頻度〔全体・性別〕**



Ⅲ 調査結果

体重計測の頻度を性・年代別にみると、男性の「まったくしたことがない」割合は20歳代（34.9%）が最も高く、10～30歳代が他の年代より有意に高くなっています。

また、女性の「週に2回以上」の割合は60歳代（48.6%）、「以前はしていたが、現在はしていない」割合は40歳代（43.6%）、「まったくしたことがない」割合は10歳代（21.1%）が最も高く、それぞれ他の年代より有意に高くなっています。

図 8.2 体重計測の頻度〔性・年代別〕**

